事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2021年 2月6日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」高田校

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			利用者様の特性に合わせた環境設定を行うように しており、パーテーションで支援スペースを区切り落 ち着いて支援を受けられるようにしています。
体制整	2	職員の配置数は適切であるか	4			法令で必要とされる配置数に加え、指導員または 保育士を1名以上配置しています。今後も法令 を遵守した職員配置をしていきます。
備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	3	1		利用者様が安全に活動できるよう日々確認をしています。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標 設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	4			会議や日々の打合せを通して業務改善を進めるようにしています。
業	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	4			保護者様へのアンケート結果を職員で確認し、業 務改善に役立てられるようにしています。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	4			H Pで公開し、事業所内に掲示しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	4			通常外部講師の巡回訪問がありますが、今年度 は未実施です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	2	1	1	定期的に研修を行い、資質の向上を目指していま す。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成しているか	4			定期的にアセスメントを行い、ニーズに合った計画を 作成するようにしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化さ れたアセスメントツールを使用しているか	4			統一したアセスメントシートを使用しています。
適切	(1)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1	1	日常的に支援状況の共有を行い、プログラム作成 に役立てるようにしています。
な支援	(12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			職員間の話し合いを頻繁に行い、利用者様の状 況に合わせて支援内容を工夫しています。
の提	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		個別支援計画に沿い、利用者様の状況に合わせ て支援課題等を検討し実施するようにしています。
供	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	4			月に一度小集団療育を行っており、利用者様の状況に応じて集団活動に参加していただけるようお声かけをしています。
	(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか		1	3	日常的に支援についての情報交換を行うようにしています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか		1	3	利用者様のその日の様子等について情報を共有 し、次回の支援に向けて役立てるようにしています。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	4			支援内容を共有しで支援の継続性を考えて内容 を検討し改善しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			6 カ月ごとにモニタリングを行っており、今後も定期 的に行います。
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	2	2		アセスメントに基づいて個別支援計画を作成し、 利用者のニーズを考慮し、適切な支援計画を作 成していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか	4			児童発達支援管理責任者が参加します。
関係機関	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			学校との連携を希望される方にはその都度連携を行い、情報共有をしています。
や保証	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	1	現在医療的ケアが必要な利用者様はいらっしゃい ません。
護者との	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有 と相互理解に努めているか	3		1	利用者様の状況に合わせ、その都度連携を行い、情報共有をしていきます。
連携関	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	З		まだ対象になる利用者がいないので、今後必要な 状況になったときには情報提供していきたいと思います。
係機関	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3		自立支援協議会で研修を受けたり他事業所との 関わりを持っています。
や保護	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		3	現在行っていませんがニーズがあれば検討していきます。
護者と	2	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		1	港北自立支援協議会に参加し、地域の情報等を 得て支援に活かせるようにしています。
の連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持ってい るか	4			フィードバック時にお話をうかがい、課題等について 共通理解できるようにしてします。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか	1	1	2	相談支援の際にペアレントトレーニングを行うことも あります。
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	4			契約時に説明を行っています。
者へ	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			フィードバック時や事業所内相談支援時にお話をうかがい、助言・支援を行えるようにしています。

の説明責任等	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	3	現在は行っていませんが、希望がある場合には検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		苦情があった場合には、適切に対応するようにしています。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	4			お便りやホームページ等で活動内容等を紹介しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			日常的に個人情報の取り扱いについて職員間で 話をするようにしており、今後も個人情報の取り扱 いについて細心の注意をはらうようにします。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	4			利用者様、保護者様の状況に応じて意思疎通 や情報伝達ができるようICT等を活用するよう にしていきます。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	現在は特に行っていません。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	3	1		教室内にマニュアルを用意し、いつでも見られるよう にしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	4			定期的に訓練を行い、地域情報等についても職 員が理解できるようにしています。
非常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	3		1	虐待防止研修を定期的に行っています。
時等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		身体拘束について契約時に説明しており、身体拘束の必要がある場合は個別支援計画に記載します。
,,,,,	42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	3	1		アレルギーの有無については確認させていただいて いますが、食事の提供はしていません。アレルギー 物質については接触がないよう留意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	4			ヒヤリハットについて記録を残し、職員間で情報を 共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 2021年 2月 6日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」高田 校 保護者等数(児童数): 36 回収数: 29 割合: 80.6 %

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている か	25	2		子どもの人数が3人の時はもう少し広いと良いなと 思う。
環境・体制整備	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	4		誰が専門性の分野(資格)を持っているか分からない。 適切がどのくらいなのか分からない。特に不満もなく 満足している。 一人のこどもに対してスタッフが毎回違う流動的なスタイルをこのまま維持してほしい。
, in	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切になされているか	18	7	1	特に問題を感じたことはない。段差もなく出入りは 問題ない。
適切な	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	28			不満に思うことは一度もない。
支援	5	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されている か	24	4		不満に思うことは一度もない。
の提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8	16	求めていない。 特に望んでいないので問題はない。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28			フィードバックにも時間をかけて頂いている。満足している。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができてい るか	28			こちらの話もとても良く聞いてくれている。 満足している。
保	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	6	1	こちらの話もとても良く聞いてくれている。 満足している。
護者へ	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	4	9	16	求めていない。 特に必要に感じたことはない。
の説明等	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	12		まだそのようなトラブルはない。 苦情が無いので分からない。
	12)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	22	1		フィードバックの時間も十分とってもらっている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	4		毎月お手紙が発行されていて十分だと思っている。

	14)	個人情報に十分注意しているか	25	3		問題を感じたことが無い。
非常時等の	(15)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されて いるか	23	5		感染症対応や消毒をどうしているのか、また、室内の換気が悪く思える時があるので対応をして欲しい。 教室の壁に避難時のマニュアルも貼ってあり十分だと思う。
対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	23	4	1	入所したばかりなので実施されているか分からない。 避難訓練もされていてきちんとしていると思う。
	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	25	2		本人の希望でずっと続けている。 通うことを楽しみにしている。
満足度	18	事業所の支援に満足しているか	26	1		療育後の保護者へのフィードバックの時間をもう少し 設けていただけたら有り難い。 満足している。不満はない! コミュニケーションのスキルを上げたいので、様々なスタッフの方々と交流をしたい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。